

---

# 平成28年3月期 決算説明会

～参考資料～



平成28年5月

## 【ほくほくFGのプロフィール】

・ほくほくFGおよび子銀行の概要①	1
・ほくほくFGおよび子銀行の概要②	2
・ほくほくFG株価の推移	3

## 【経営指標等】

・主要経営指標の推移(ほくほくFG)	4
・主要経営指標の推移(北陸銀行)	5
・主要経営指標の推移(北海道銀行)	6
・地域シェア～貸出金(15年9月末)	7
・地域シェア～預金(15年9月末)	8
・地域向け貸出金(北陸銀行)	9
・地域向け貸出金(北海道銀行)	10
・地域の業種別貸出金(16年3月末)	11
・地域の預金(譲渡性預金含む)(両行)	12
・金融再生法開示債権(2行合算)	13

・保全状況の推移	14
・金融再生法開示債権(北陸銀行)	15
・金融再生法開示債権(北海道銀行)	16
・リスク量の状況(2行合算)	17

## 【地域経済の現状】

・経済状況	18
・業況判断D.I.推移	19
・地価動向	20
・設備投資の状況	21
・住宅投資の状況	22
・企業倒産の状況	23
・その他経済指標	24
・プライムエリア(北陸・北海道)の特徴①	25
・プライムエリア(北陸・北海道)の特徴②	26

(2016年3月末現在)

株式会社 ほくほく  
フィナンシャルグループ

株式会社 北陸銀行

株式会社 北海道銀行

設立	2003年9月26日	1943年7月31日 (創業1877年)	1951年3月5日
本店所在地	富山県富山市堤町通り1丁目2番26号	富山県富山市堤町通り1丁目2番26号	札幌市中央区大通西4丁目1番地
資本金	708億9,500万円	1,404億952万円	935億2,401万円
発行済株式数	普通株式 1,351,630,146株 第1回第5種優先株式 107,432,000株	普通株式 1,047,542,335株	普通株式 486,634,512株 第一回第二種優先株式 107,432,000株
総資産	(連結) 11兆6,303億円	6兆8,804億円	4兆7,014億円
預金(含む譲渡性預金)	(連結) 10兆4,754億円	6兆1,176億円	4兆3,849億円
貸出金	(連結) 7兆5,829億円	4兆3,834億円	3兆2,161億円
自己資本比率	(連結) 10.30%	(単体) 9.78%	(単体) 10.23%
従業員数	82名(専任者13名)	2,809名	2,269名
格付	A(R&I)	A(R&I)、A-(S&P)	A(R&I)、A(JCR)
店舗数等(国内) (海外)		本支店145 出張所43 駐在員事務所6	本支店135 出張所6 駐在員事務所3

# ほくほくFGおよび子銀行の概要②



明治時代から北前船を利用した交流が活発にあり、北海道には北陸からの移住者も多い。

富山県 石川県 福井県 北海道  
**北陸銀行**

〔北銀ビジネスサービス〕

北海道  
**北海道銀行**

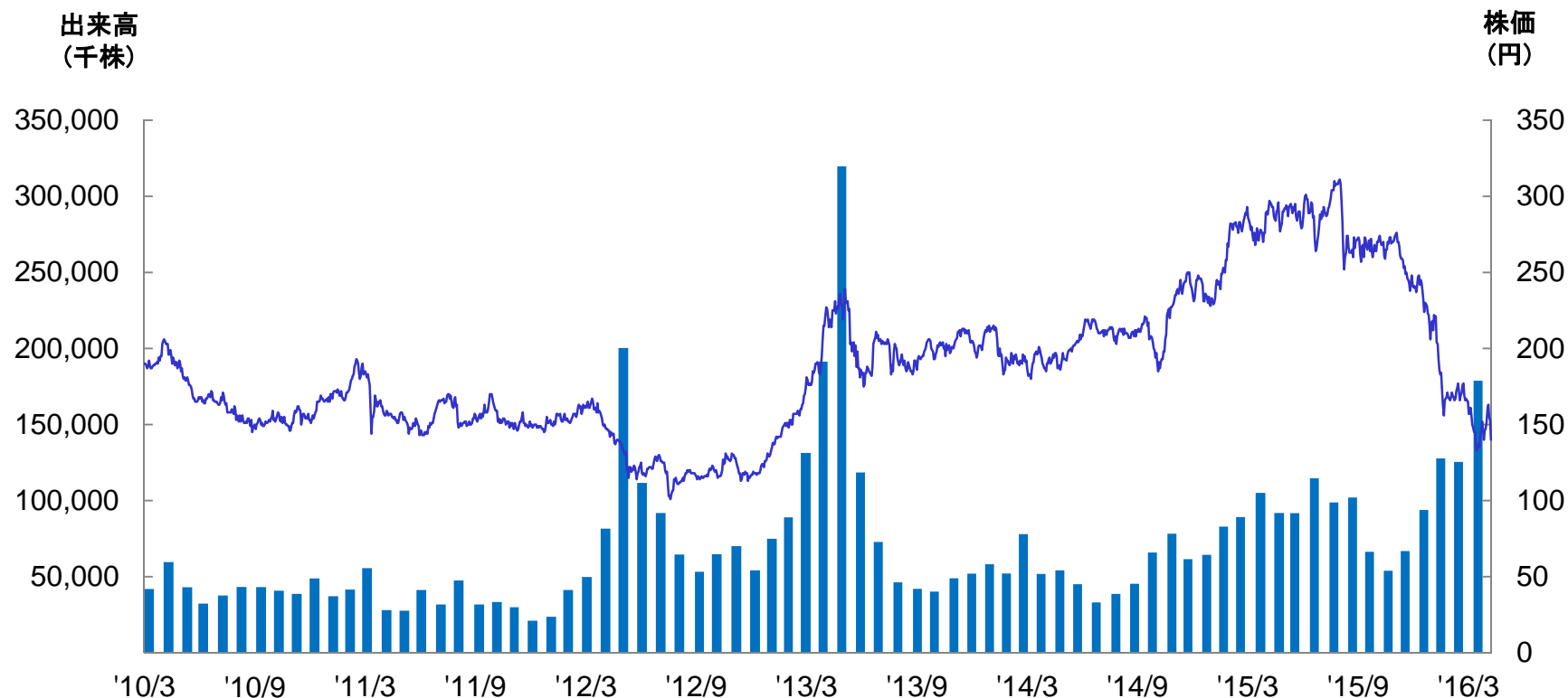
〔道銀ビジネスサービス、道銀カード、道銀地域総合研究所〕

2004年 経営統合  
ほくほくフィナンシャルグループ

- ・北銀リース
- ・北陸カード
- ・北陸保証サービス
- ・北銀ソフトウェア
- ・ほくほく債権回収
- ・ほくほくキャピタル

平成28年度下期 証券子会社  
「ほくほくTT証券」を開業予定

# ほくほくFG株価の推移



	04.9.01	10.3.31	11.3.31	12.3.30	13.3.29	14.3.31	15.3.31	15.9.30	16.3.31
当社株価	278	205	162	158	190	198	268	273	148
日経平均	11,127.35	11,089.94	9,755.10	10,083.56	12,397.91	14,827.83	19,206.99	17,388.15	16,758.67
TOPIX	1,135.62	978.81	869.38	854.35	1,034.71	1,202.89	1,543.11	1,411.16	1,347.20

ほくほくFG  
経営統合

(単位: 億円)

(ほくほくFG連結)	12/3期 通期	12/9期 半期	13/3期 通期	13/9期 半期	14/3期 通期	14/9期 半期	15/3期 通期	15/9期 半期	16/3期 通期
経常収益	2,079	1,057	1,991	952	1,909	964	1,939	991	1,925
経常利益	388	89	293	235	494	218	481	261	464
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	141	61	181	123	273	138	282	166	288
自己資本比率	11.72%	11.90%	11.88%	12.04%	12.31%	11.38%	11.13%	10.89%	10.30%

(2行合算)

コア業務粗利益	1,563	735	1,455	715	1,422	720	1,448	729	1,430
経費	1,006	485	951	478	940	477	936	453	909
コア業務純益	557	250	503	237	482	243	512	275	520
有価証券等関係損益	▲ 14	▲ 35	4	10	22	32	69	18	2
与信費用	104	104	170	0	▲ 13	30	60	16	37
経常利益	405	94	300	233	485	223	471	268	467
当期(中間)純利益	166	70	195	126	275	148	282	178	299
ROA(コア業務純益ベース)	0.53%	0.47%	0.47%	0.43%	0.44%	0.43%	0.45%	0.48%	0.45%
OHR(コア業務粗利益ベース)	64.37%	65.98%	65.37%	66.87%	66.08%	66.17%	64.64%	62.18%	63.57%
貸出金(末残)	72,870	73,138	74,020	73,696	73,363	74,801	75,617	75,192	75,996
預金(末残)含む譲渡性預金	97,008	97,876	100,081	100,894	101,720	104,890	106,513	106,357	105,026
有価証券(末残)	24,718	23,926	24,978	25,404	24,814	24,338	24,814	24,231	23,958
金融再生法開示債権	2,368	2,521	2,367	2,161	2,013	1,969	1,892	1,763	1,686
開示債権比率	3.17%	3.36%	3.11%	2.85%	2.67%	2.56%	2.43%	2.28%	2.15%

# 主要経営指標の推移 (北陸銀行)

(単位: 億円)

	12/3期 通期	12/9期 半期	13/3期 通期	13/9期 半期	14/3期 通期	14/9期 半期	15/3期 通期	15/9期 半期	16/3期 通期
経常収益	1,054	562	1,030	485	977	480	940	463	933
コア業務粗利益	885	424	823	389	770	381	765	378	753
経費	542	259	509	258	505	259	504	243	486
コア業務純益	343	164	314	130	264	122	260	134	266
有価証券等関係損益	▲ 11	▲ 36	▲ 12	6	16	27	36	10	4
与信費用	44	95	93	▲ 9	▲ 42	8	17	8	▲ 11
経常利益	274	23	183	139	304	125	245	129	267
当期(中間)純利益	114	19	123	72	178	78	146	82	165
自己資本比率	11.85%	11.89%	11.78%	11.95%	12.40%	10.98%	10.61%	10.31%	9.78%
ROA(コア業務純益ベース)	0.57%	0.55%	0.52%	0.42%	0.42%	0.38%	0.40%	0.40%	0.40%
OHR(コア業務粗利益ベース)	61.25%	61.17%	61.84%	66.39%	65.65%	67.98%	65.94%	64.31%	64.57%
貸出金(末残)	42,339	42,455	43,327	42,712	42,276	42,927	43,653	43,329	43,834
預金(末残)含む譲渡性預金	55,451	55,412	57,262	57,968	59,090	59,059	60,760	60,067	61,176
有価証券(末残)	13,154	11,782	12,696	12,961	12,383	12,191	12,754	12,721	13,439
金融再生法開示債権	1,535	1,681	1,484	1,342	1,203	1,141	1,097	1,029	977
開示債権比率	3.53%	3.86%	3.34%	3.06%	2.78%	2.60%	2.46%	2.33%	2.18%

# 主要経営指標の推移 (北海道銀行)

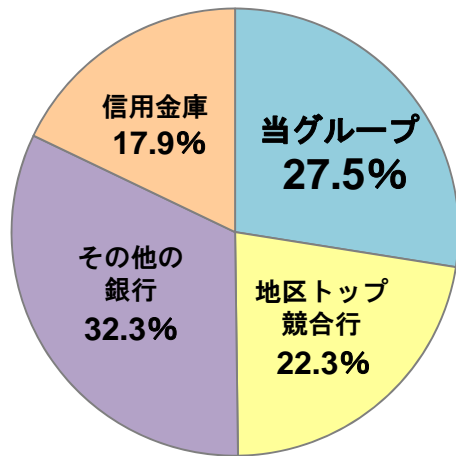
(単位: 億円)

	12/3期 通期	12/9期 半期	13/3期 通期	13/9期 半期	14/3期 通期	14/9期 半期	15/3期 通期	15/9期 半期	16/3期 通期
経常収益	875	423	816	402	802	416	854	454	855
コア業務粗利益	678	310	631	326	652	339	683	350	676
経費	464	225	442	219	434	217	431	210	422
コア業務純益	214	85	189	106	217	121	251	140	253
有価証券等関係損益	▲ 2	1	17	3	6	5	32	8	▲ 1
与信費用	59	8	76	9	28	21	42	7	48
経常利益	131	71	116	94	180	98	226	139	200
当期(中間)純利益	52	50	72	54	96	70	135	96	134
自己資本比率	10.80%	11.05%	11.23%	11.08%	10.76%	10.79%	10.75%	10.45%	10.23%
ROA(コア業務純益ベース)	0.47%	0.37%	0.41%	0.45%	0.47%	0.51%	0.53%	0.58%	0.52%
OHR(コア業務粗利益ベース)	68.44%	72.57%	69.98%	67.44%	66.60%	64.14%	63.18%	59.88%	62.47%
貸出金(末残)	30,530	30,683	30,693	30,984	31,086	31,874	31,964	31,863	32,161
預金(末残)含む譲渡性預金	41,557	42,464	42,819	42,926	42,629	45,830	45,753	46,289	43,849
有価証券(末残)	11,564	12,144	12,282	12,443	12,431	12,146	12,059	11,509	10,519
金融再生法開示債権	833	840	882	819	810	828	796	733	709
開示債権比率	2.66%	2.66%	2.79%	2.56%	2.52%	2.50%	2.40%	2.21%	2.11%

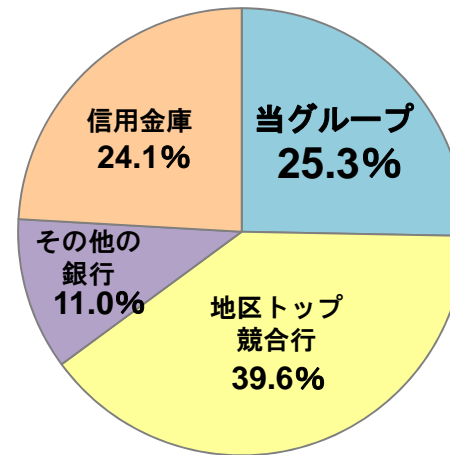


# 地域シェア～貸出金(15年9月末)～

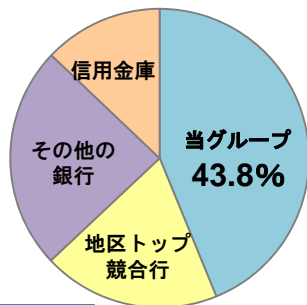
## 北陸三県



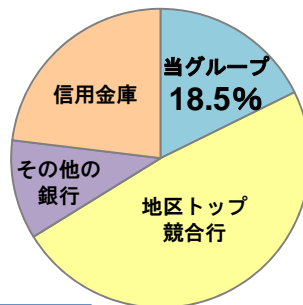
## 北海道



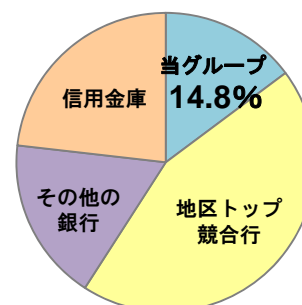
## 富山県



## 石川県



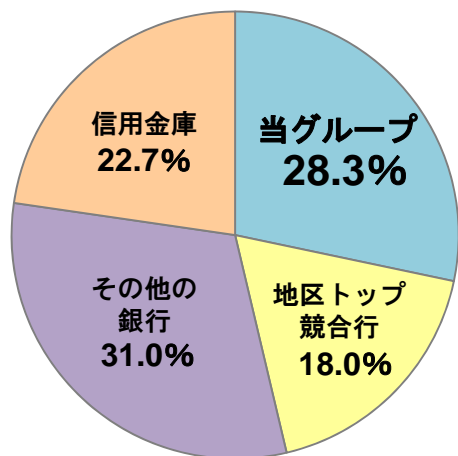
## 福井県



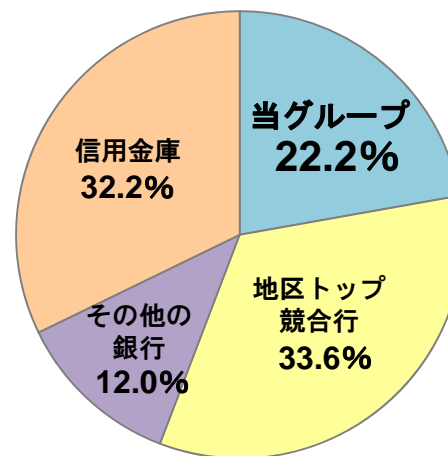
※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値。  
ゆうちょ銀行は除く。

# 地域シェア～預金(15年9月末)～

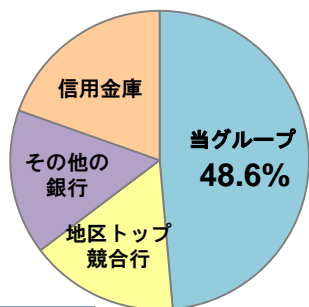
## 北陸三県



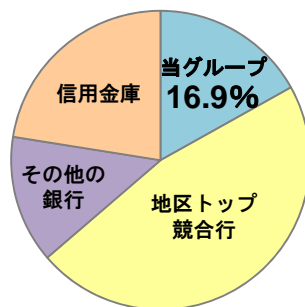
## 北海道



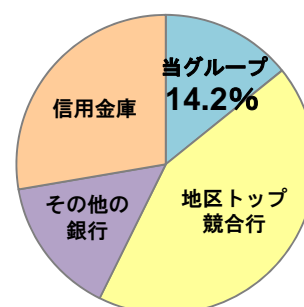
## 富山県



## 石川県



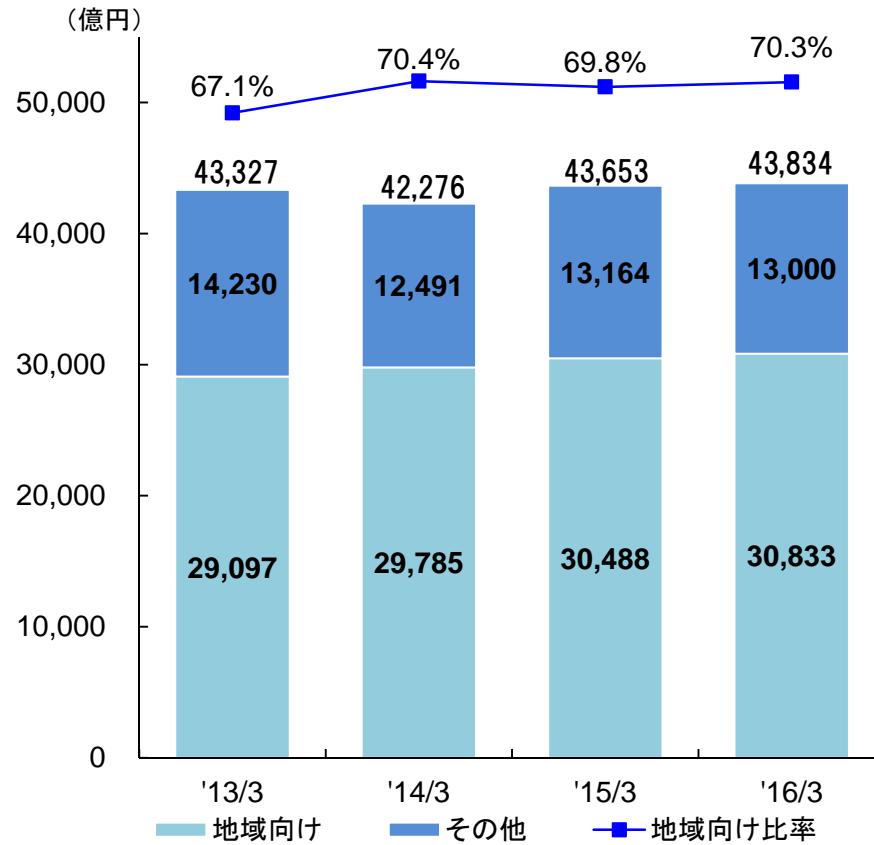
## 福井県



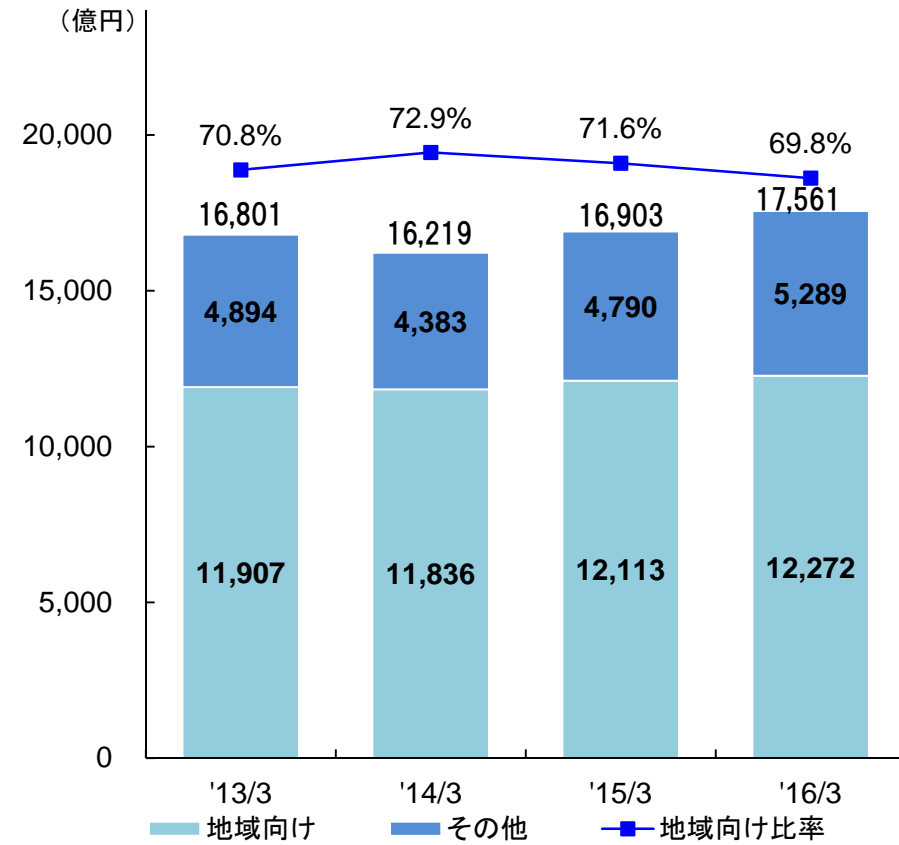
※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値。  
ゆうちょ銀行は除く。

# 地域向け貸出金 (北陸銀行) ※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

## 地域向けの貸出金の推移



## 中小企業向け貸出金の推移



<参考: 中小企業向け貸出先数>

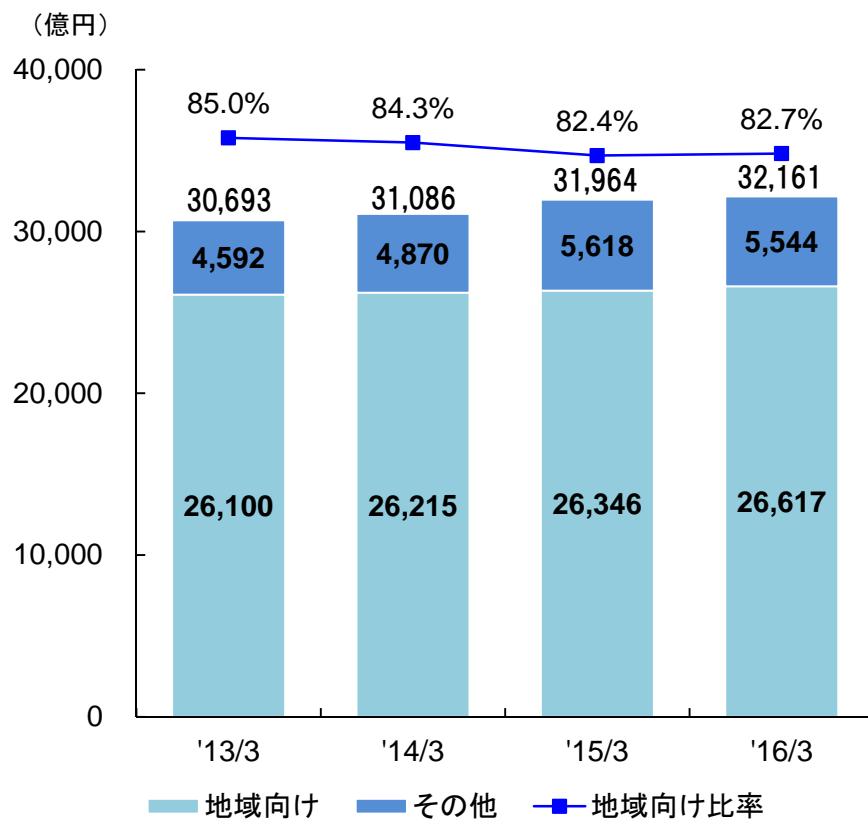
	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3
中小企業向け貸出先数	34,487	33,162	32,617	31,080
うち地域向け	29,572	28,377	27,724	26,225

- 総貸出金のうち、地域向けは70.3%
- 中小企業向け貸出金のうち、地域向けは69.8%

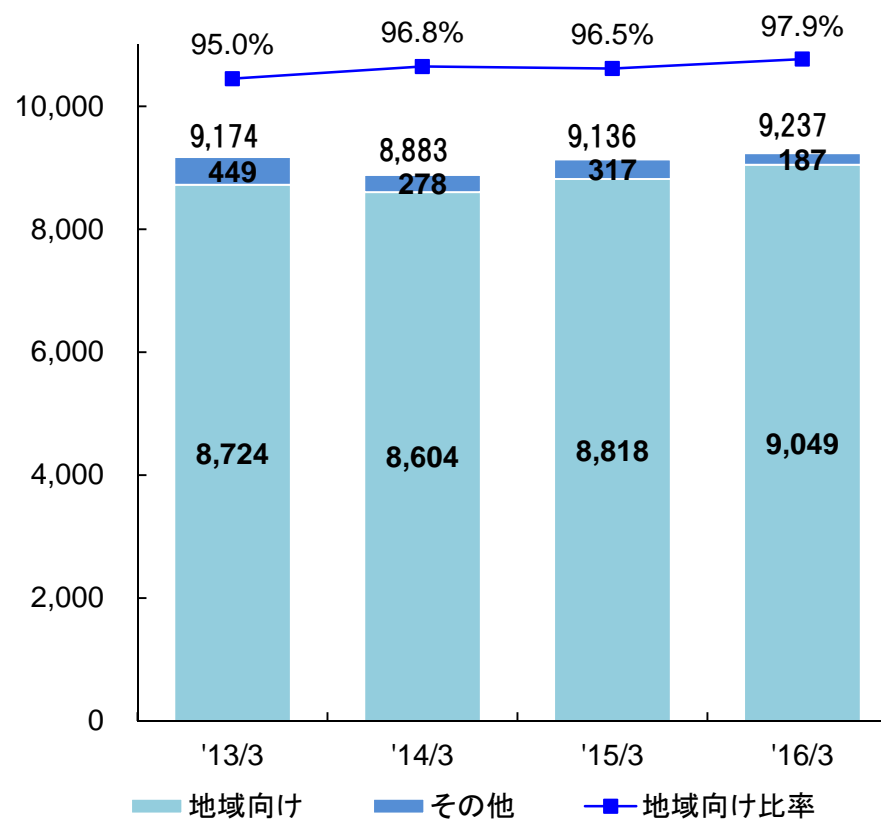
※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

# 地域向け貸出金 (北海道銀行)

## 地域向けの貸出金の推移



## 中小企業向け貸出金の推移



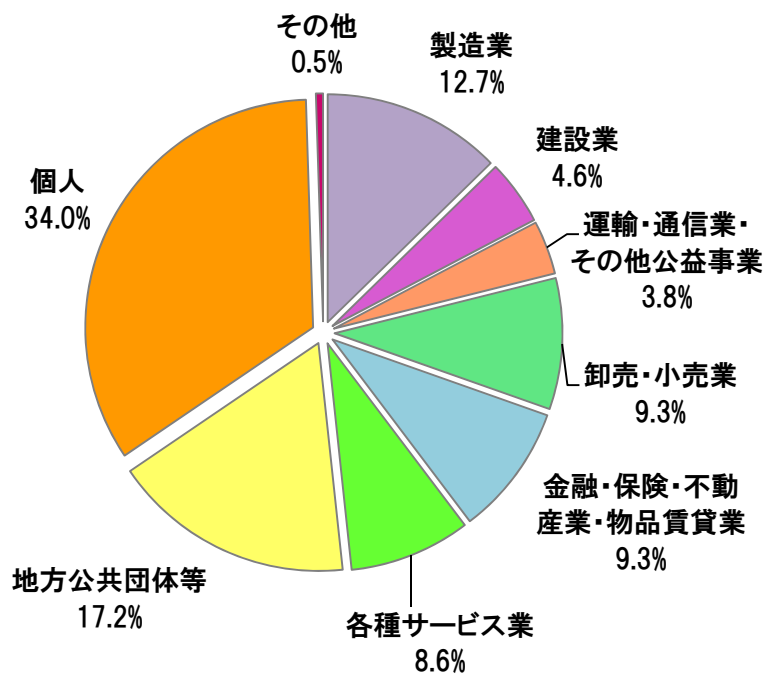
<参考: 中小企業向け貸出先数>

	'13/3	'14/3	'15/3	'16/3
中小企業向け貸出先数	11,948	11,973	12,157	12,196
うち地域向け	11,884	11,915	12,101	12,145

- 総貸出金のうち、地域向けは82.7%
- 中小企業向け貸出金のうち、地域向けは97.9%

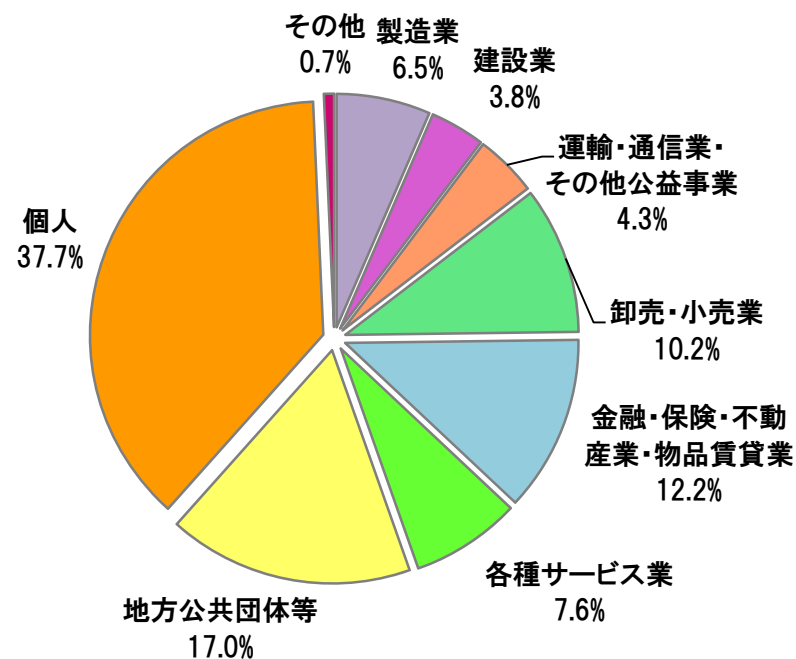
# 地域の業種別貸出金 (16年3月末)

北陸銀行



※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

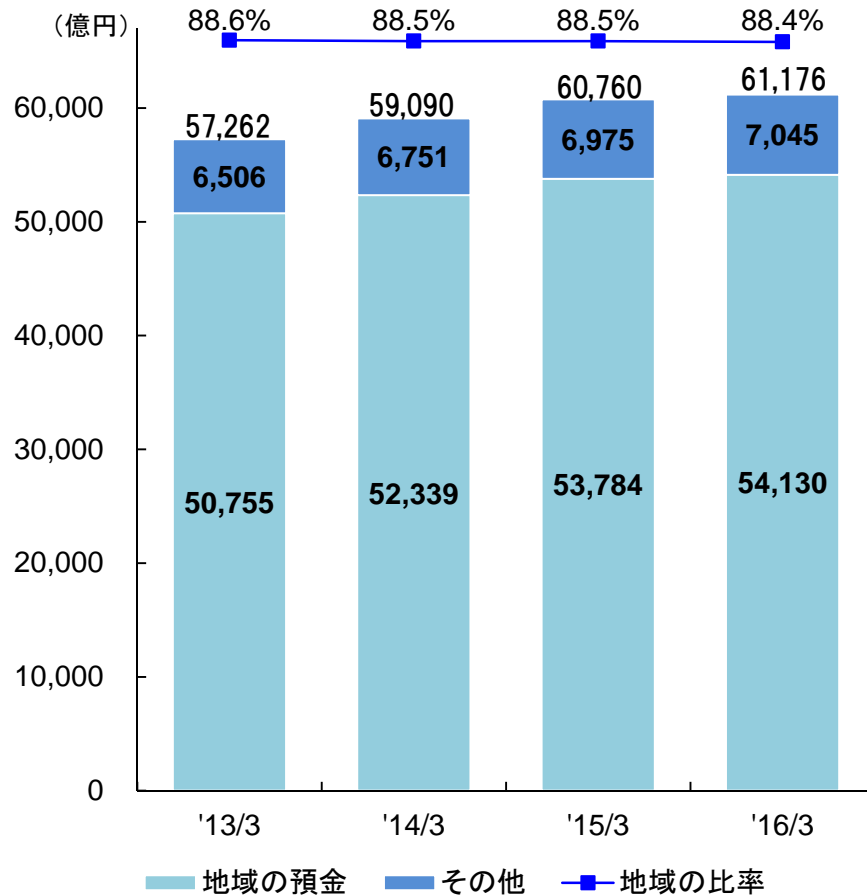
北海道銀行



※「地域」とは、北海道

# 地域の預金 (譲渡性預金含む) (両行)

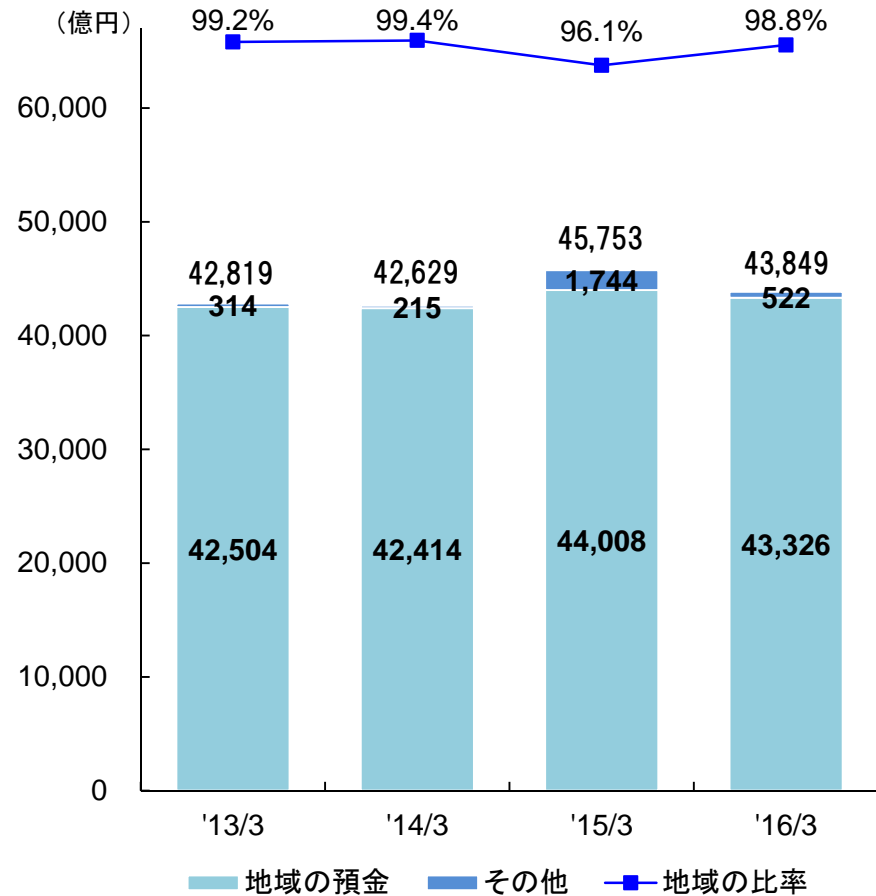
## 北陸銀行



※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

■北陸銀行: 地域の預金は総預金の88.4%

## 北海道銀行



※「地域」とは、北海道

■北海道銀行: 地域の預金は総預金の98.8%

引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	(億円)			
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)	
破綻先 44 (49)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	198 (209)	29 (27)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)		
実質破綻先 183 (187)			90 (84)	137 (151)	— (—)					— (—)	
破綻懸念先 1,256 (1,361)		危険債権 1,257 (1,362)	731 (741)	397 (382)	127 (238)	— (—)	784 (833)	344 (289)	72.89% (54.91%)	89.81% (82.52%)	
要注意先 5,275 (5,527)	要管理先 238 (368)	要管理 債権 201 (294)	要管理先 23 (41)	要管理先 214 (326)	要管理先 以外 0 (0)	要管理 債権 155 (214)	要管理 債権 7 (16)	要管理 債権 15.89% (20.82%)	要管理 債権 80.88% (78.68%)		
	要管理先 以外 5,037 (5,159)	正常債権 76,397 (75,665)	要管理先 以外 1,611 (1,887)	要管理先 以外 3,425 (3,271)		181 (270)	8 (20)	15.81% (21.02%)	79.99% (79.00%)		
正常先 71,322 (70,431)	71,322 (70,431)		3,140 (3,499)	57 (56)		3.00% (3.41%)					
合計 78,083 (77,557)		合計 78,083 (77,557)	非分類 73,780 (73,186)	Ⅱ分類 4,174 (4,131)	Ⅲ分類 128 (238)	Ⅳ分類 — (—)					

要管理債権以下  
90.13%  
(84.10%)

部分直接償却後

要管理債権以下  
92.76%  
(88.80%)

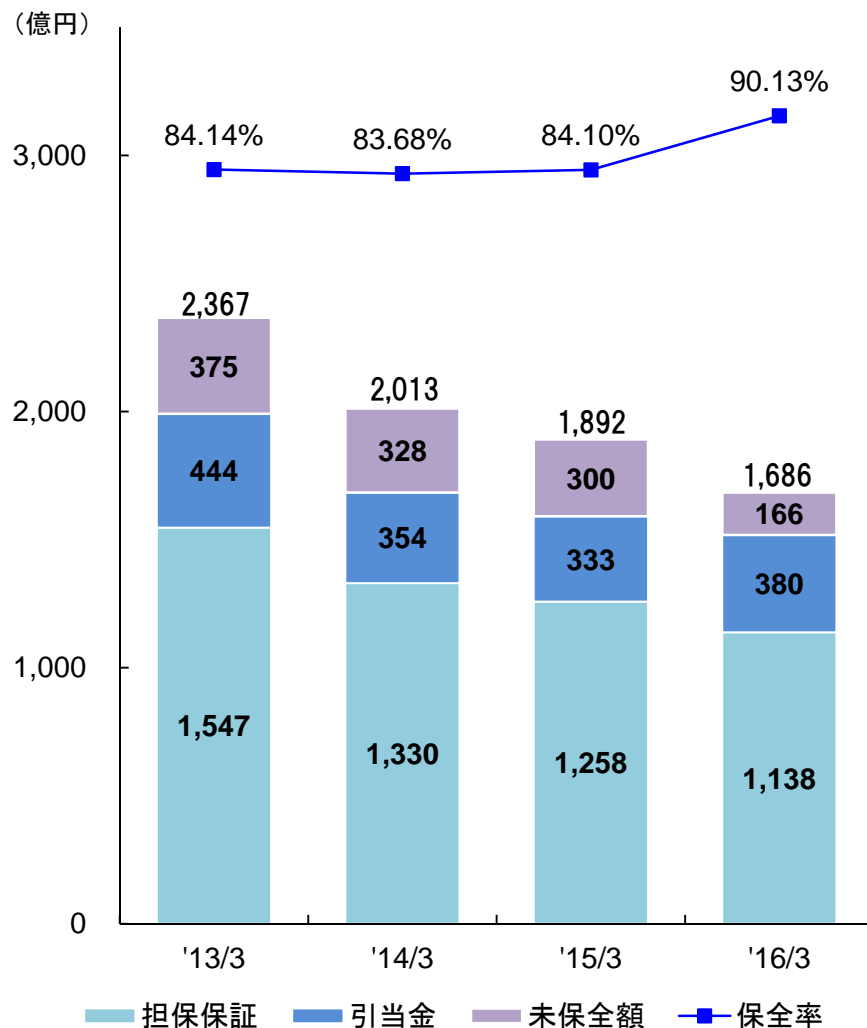
部分直接償却前

※ 16/3月末実績。( )内は15/3月末の実績。  
 ※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100  
 ※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

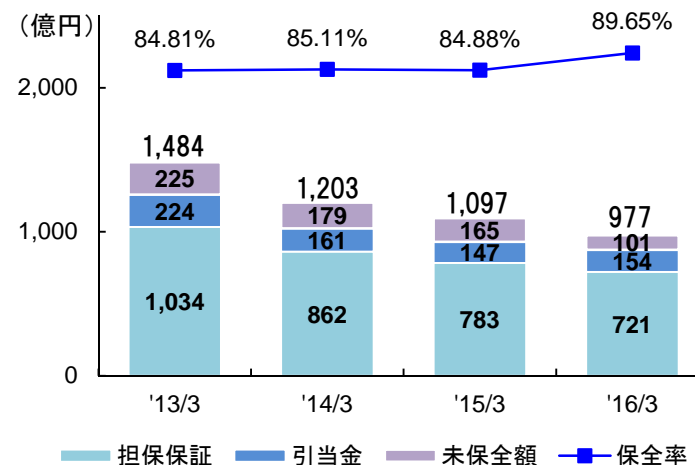
# 保全状況の推移

(部分直接償却後)

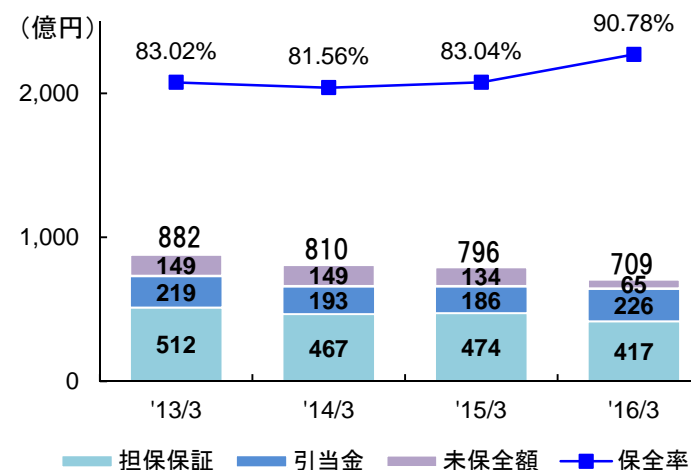
## 2行合算



## 北陸銀行



## 北海道銀行





# 金融再生法開示債権(北陸銀行)

## 引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	(億円)			
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)	
破綻先 30 (39)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	143 (150)	19 (20)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)	
実質破綻先 132 (131)					67 (66)	95 (104)					— (—)
破綻懸念先 703 (787)		危険債権 703 (788)	421 (466)	216 (200)	64 (120)	— (—)	510 (550)	128 (117)	66.35% (49.22%)	90.76% (84.67%)	
要注意先 3,280 (3,515)	要管理先 143 (179)	要管理 債権 111 (137)	要管理先 20 (30)	要管理先 123 (149)			要管理 債権 67 (82)	要管理 債権 6 (9)	要管理 債権 16.20% (17.99%)	要管理 債権 67.37% (67.24%)	
	要管理先 以外 3,136 (3,335)	正常債権 43,622 (43,363)	要管理先 以外 1,180 (1,421)	要管理先 以外 1,955 (1,913)			(要管理先) 91 (112)	(要管理先) 8 (12)	(要管理先) 16.19% (17.99%)	(要管理先) 69.30% (69.36%)	
正常先 40,452 (39,985)	要管理先 以外 2,172 (2,465)		要管理先 以外 18 (18)	要管理先 以外 1.94% (2.15%)							
合計 44,598 (44,459)		合計 44,599 (44,459)	非分類 42,142 (41,971)	Ⅱ分類 2,391 (2,367)	Ⅲ分類 64 (120)	Ⅳ分類 — (—)					

要管理債権以下  
89.65%  
(84.88%)  
部分直接償却後

要管理債権以下  
92.81%  
(89.96%)  
部分直接償却前

※ 16/3月末実績。( )内は15/3月末の実績。  
 ※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100  
 ※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

# 金融再生法開示債権(北海道銀行)

## 引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	(億円)			
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)	
破綻先 14 (9)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権 65 (65)	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	55 (58)	9 (6)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)	
実質破綻先 50 (55)					23 (18)						42 (46)
破綻懸念先 553 (574)		危険債権 554 (574)	310 (274)	180 (182)	63 (117)	— (—)	274 (283)	216 (172)	77.42% (59.58%)	88.61% (79.56%)	
要注意先 1,995 (2,012)	要管理先 94 (188)	要管理 債権 90 (157)	要管理先 3 (11)	要管理先 90 (176)	要管理先 以外 0 (0)	要管理 債権 87 (132)	要管理 債権 0 (6)	要管理 債権 10.74% (27.22%)	要管理 債権 97.40% (88.71%)		
	要管理先 以外 1,900 (1,823)	正常債権 32,775 (32,301)	要管理先 以外 430 (465)	要管理先 以外 1,469 (1,357)		90 (157)	0 (8)	10.74% (27.63%)	96.26% (88.18%)		
	正常先 30,870 (30,445)		30,870 (30,445)	967 (1,033)		38 (37)	4.10% (4.78%)				
合計 33,484 (33,097)		合計 33,484 (33,097)	非分類 31,638 (31,215)	Ⅱ分類 1,782 (1,763)	Ⅲ分類 63 (117)	Ⅳ分類 — (—)					

※ 16/3月末実績。( )内は15/3月末の実績。

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ [債権額(A) - 担保・保証(B)] × 100

※ 保全率(E) = [引当金(C) + 担保・保証(B)] ÷ 債権額(A) × 100

要管理債権以下  
90.78%  
(83.04%)

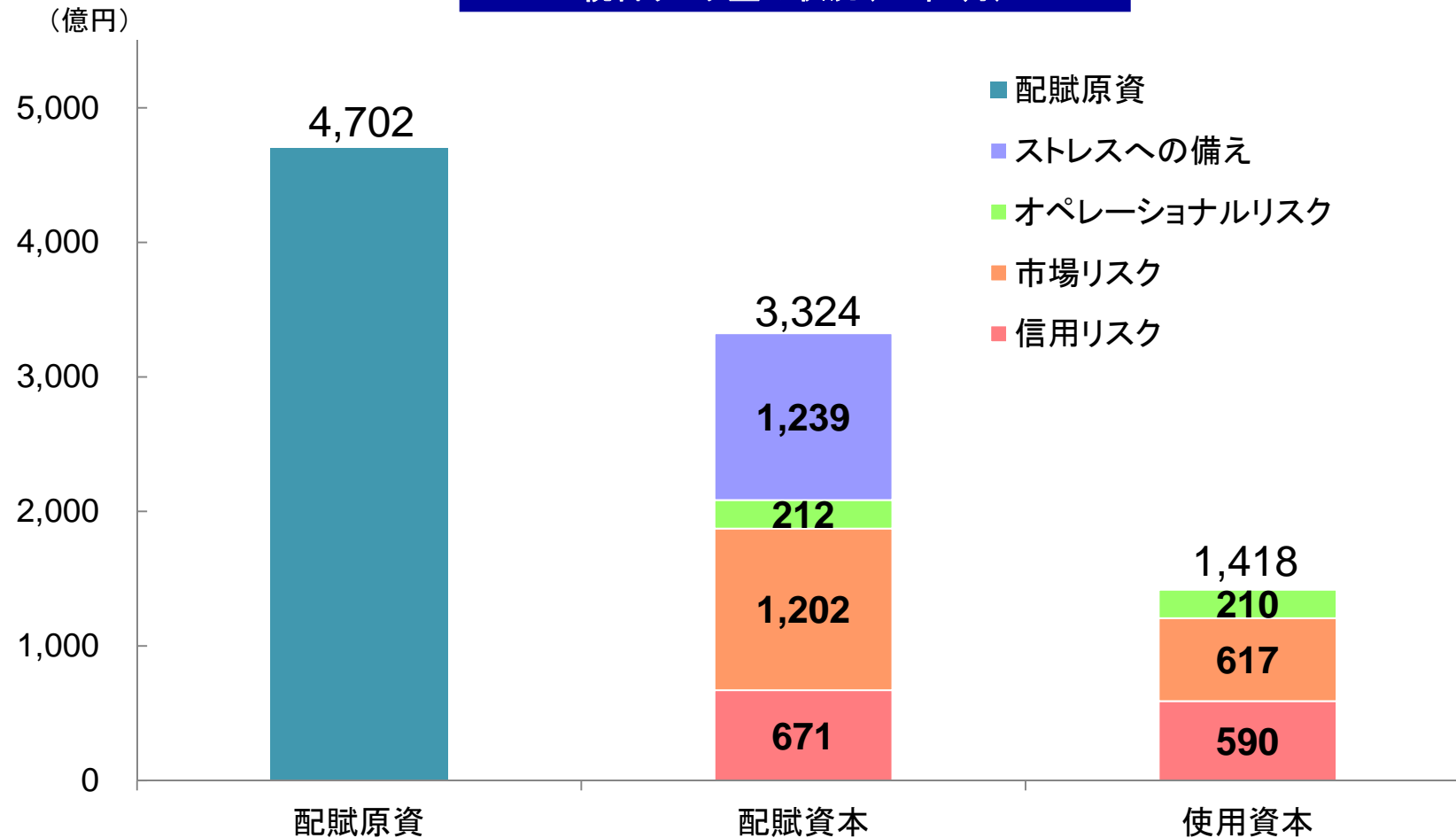
部分直接償却後

要管理債権以下  
92.69%  
(86.94%)

部分直接償却前

# リスク量の状況(2行合算)

統合リスク量の状況(16年3月)



(注1) 配賦原資: コア資本-経過措置による算入額(優先株を除く)-コア資本に係る調整項目(完全実施時)-有価証券の評価差額金

(注2) 配賦資本: 事業計画遂行にともない、将来発生する最大損失額をリスク量として計量し、そのリスク量をカバーするために必要とする資本

(注3) 使用資本: 計量時点のリスク量をカバーするために必要とする資本

(2016年4月)

月例経済報告(内閣府)

地域経済報告(日本銀行)

全国

北陸

北海道

景気

緩やかな回復基調が続いている

回復を続けている

緩やかに回復している

公共投資

緩やかに減少している

減少傾向にある

減少している

設備投資

持ち直しの動きがみられる

着実に増加している

高水準で維持している

個人消費

おおむね横ばいとなっている

持ち直している

回復している

住宅建設

おおむね横ばいとなっている

持ち直している

緩やかに持ち直している

生産

横ばいとなっている

高水準で推移している

緩やかに増加している

雇用

改善している

着実に改善している

着実に改善している

消費者物価

緩やかに上昇している

前年比0%程度となっている

前年を下回った

企業倒産

おおむね横ばいとなっている

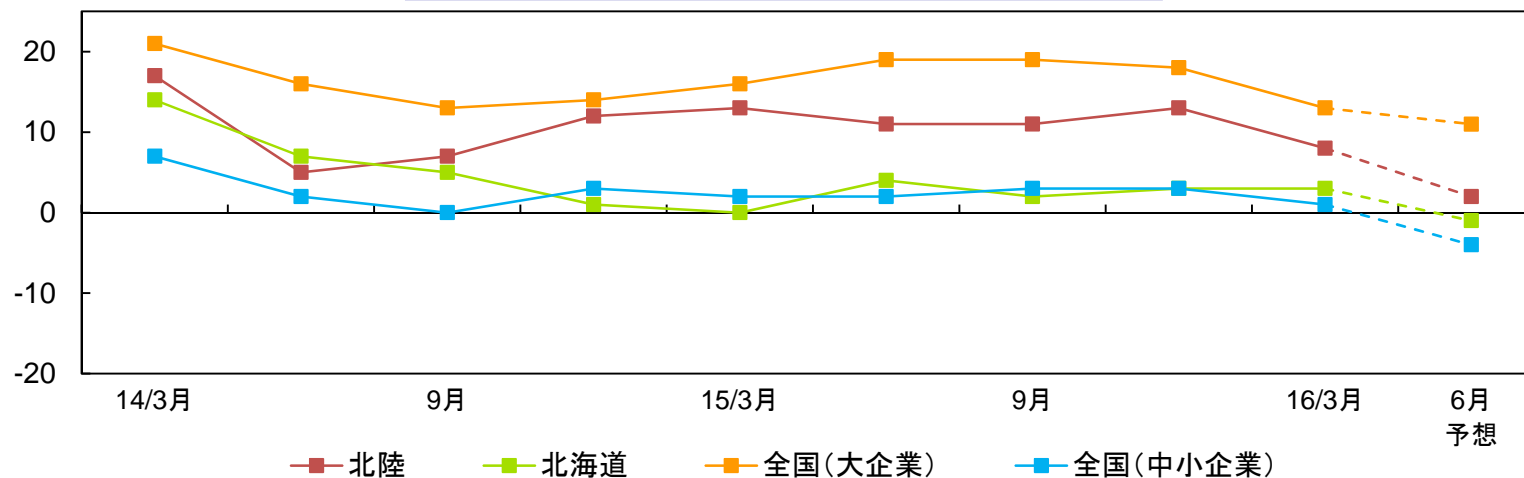
落ち着いた動きとなっている

落ち着いた動き

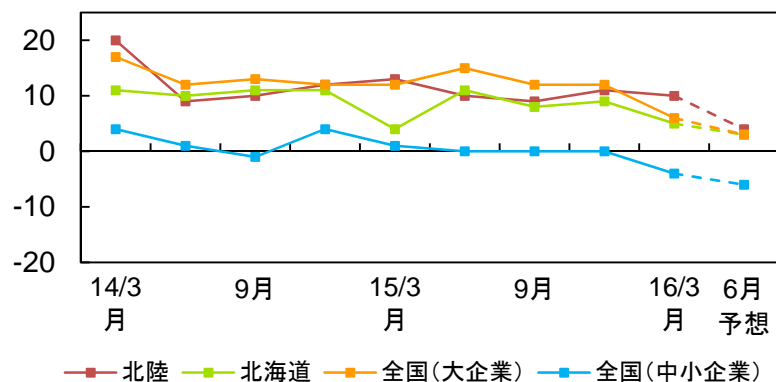
※ 内閣府「月例経済報告」、日本銀行「地域経済報告」より

# 業況判断D.I. 推移

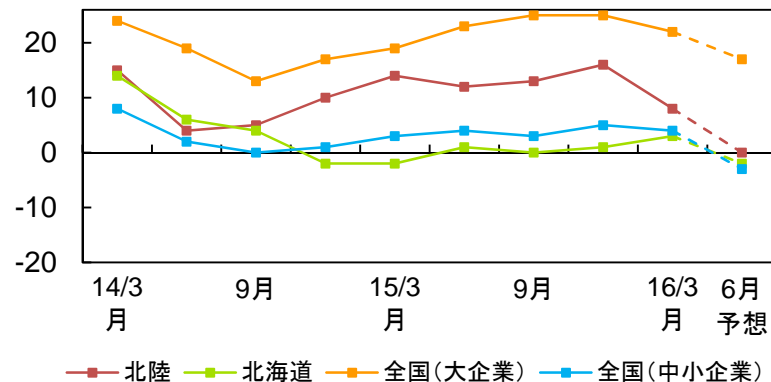
全産業:D.I.地域別推移 (ポイント)



製造業:D.I.地域別推移 (ポイント)



非製造業:D.I.地域別推移 (ポイント)

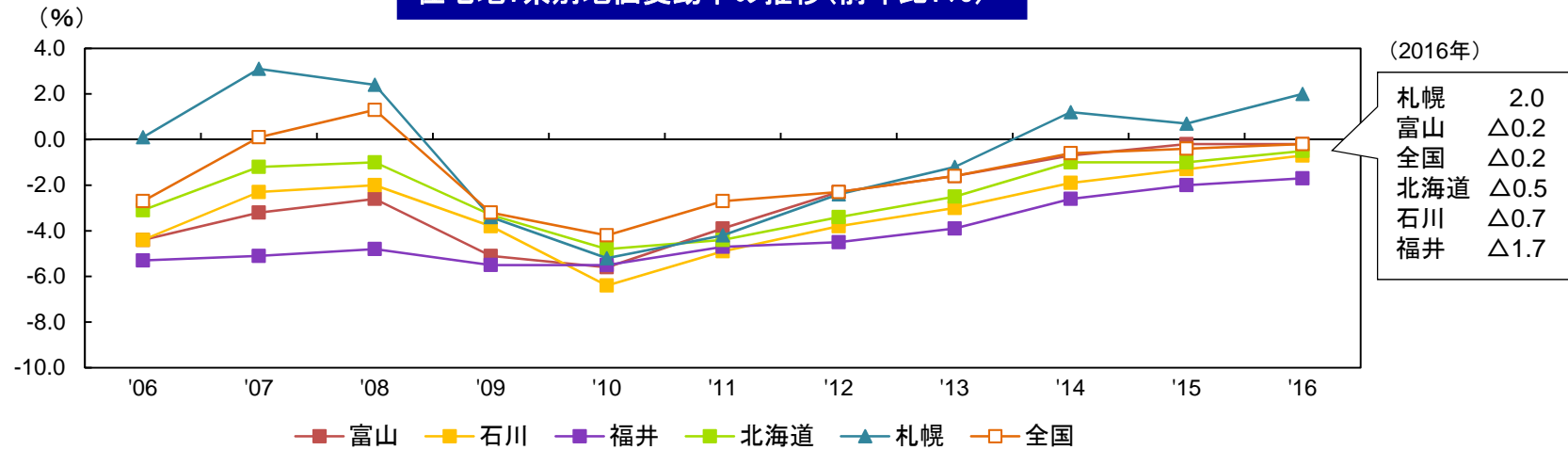


- 北陸 : 3期ぶりの悪化。先行きも慎重な見方が広がっており、悪化見通し。
- 北海道 : 横ばい。先行きは慎重な見方が多く悪化見通し。

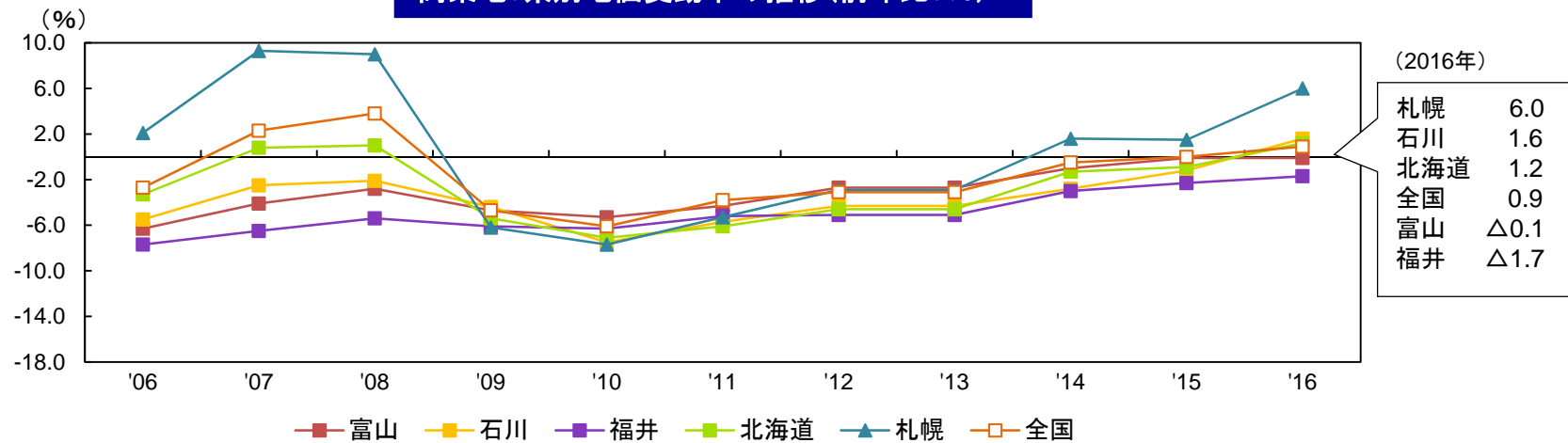
※ 日本銀行「短観」より

# 地価動向

住宅地：県別地価変動率の推移(前年比：%)



商業地：県別地価変動率の推移(前年比：%)

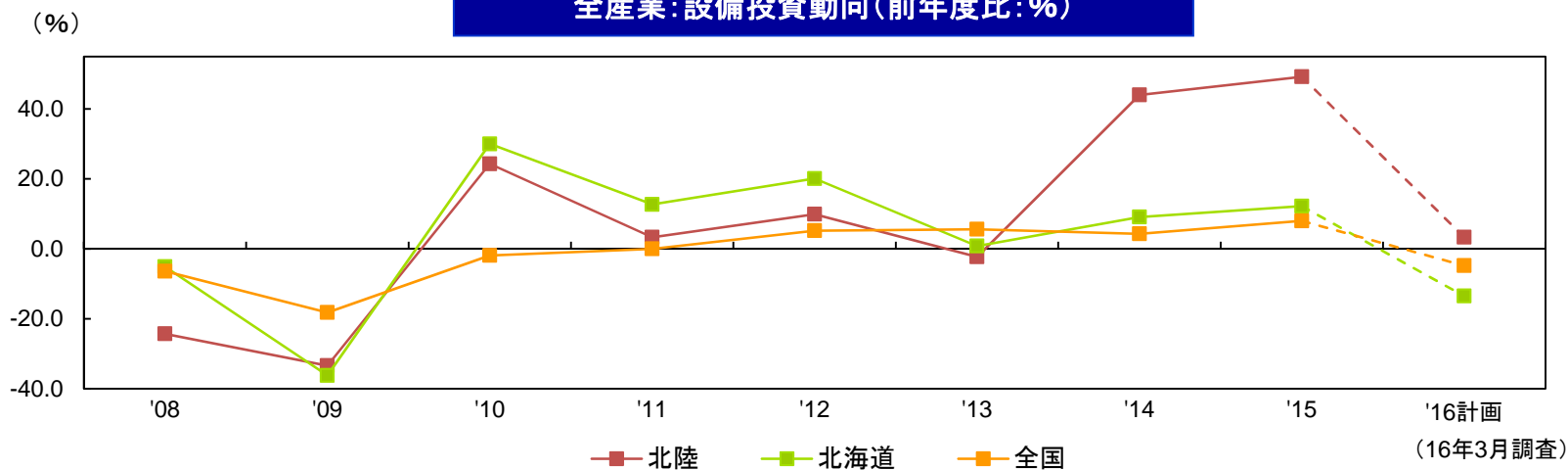


- ▶北陸：上昇地点が前年比3割増加。北陸新幹線効果で駅近くを中心に上昇がみられ、駅から離れた地点にも波及した。
- ▶北海道：札幌を中心に上昇し、25年ぶりに下げ止まった。一方で、過疎化の進む地方では下落傾向が続いている。

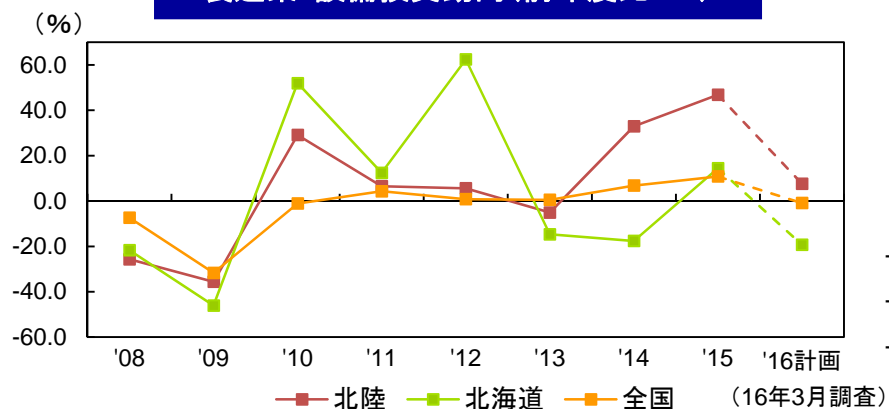
※ 国土交通省「地価公示」より

# 設備投資の状況

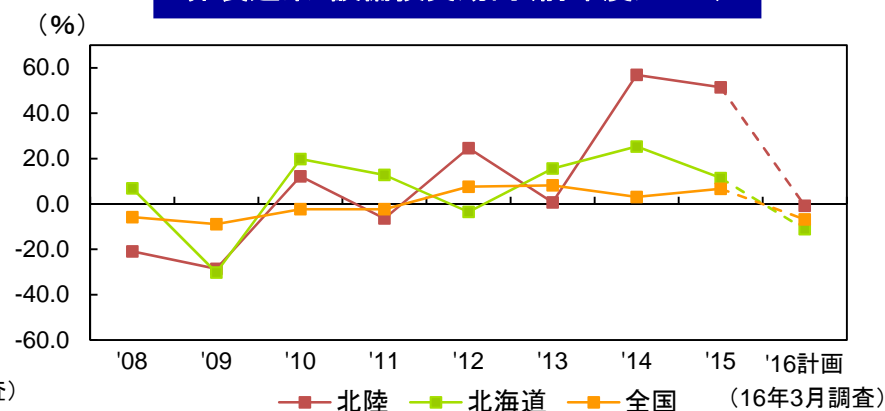
全産業：設備投資動向（前年度比：％）



製造業：設備投資動向（前年度比：％）



非製造業：設備投資動向（前年度比：％）

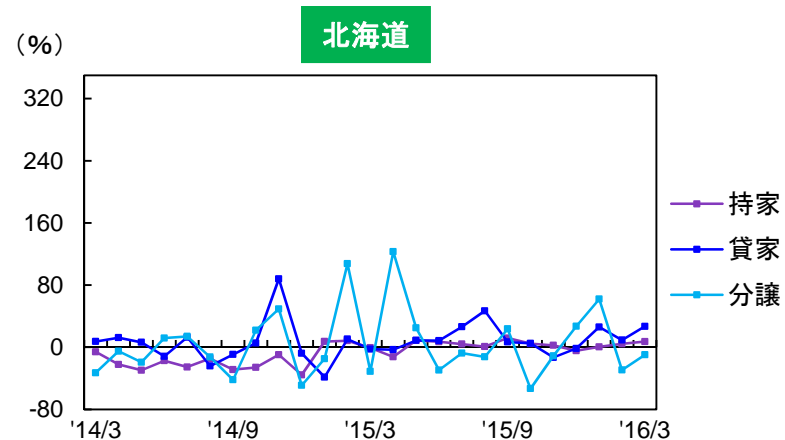
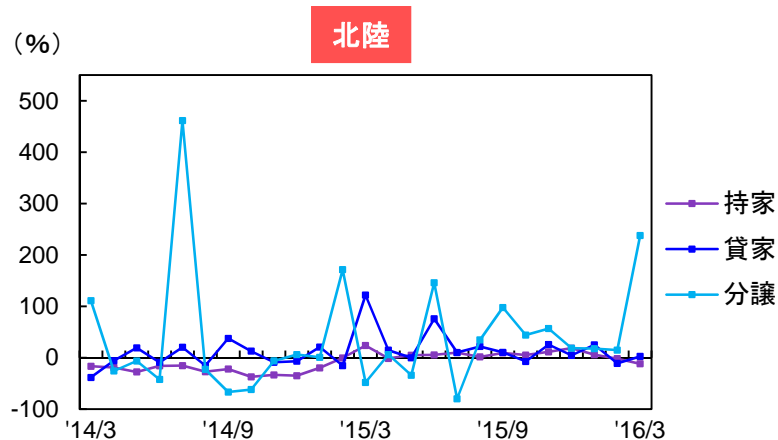
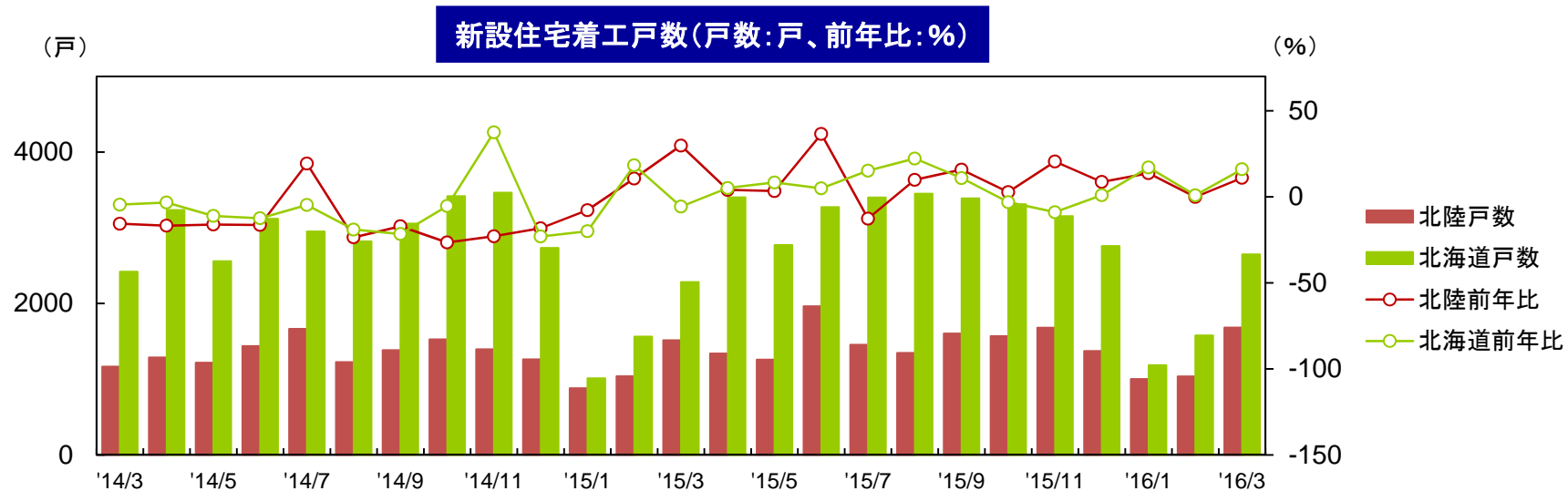


- 北陸 : 16年度計画は前年比増加計画となっている。
- 北海道 : 16年度計画は前年を下回る計画となっている。

※ 2010年度から計数基準が変更されており、2009年度以前と不連続となっている。

※ 日本銀行「短観」、北海道経済産業局「最近の管内経済概況」より

# 住宅投資の状況

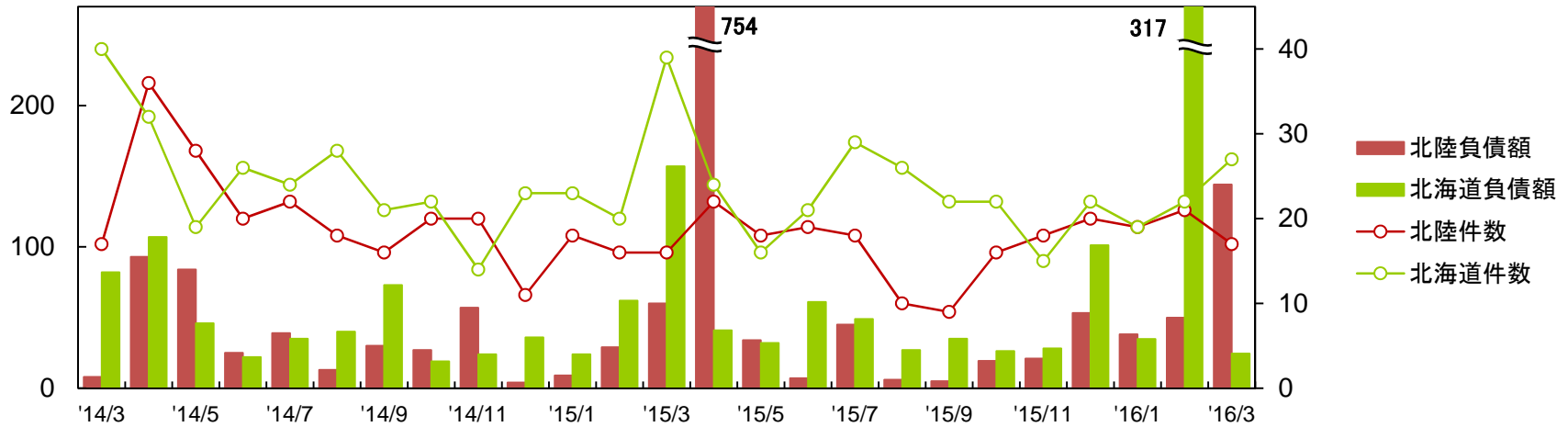


- 北陸 :15年度は、持家、貸家、分譲のすべてで前年を上回った。
- 北海道 :15年度は、持家、貸家、分譲のすべてで前年を上回った。

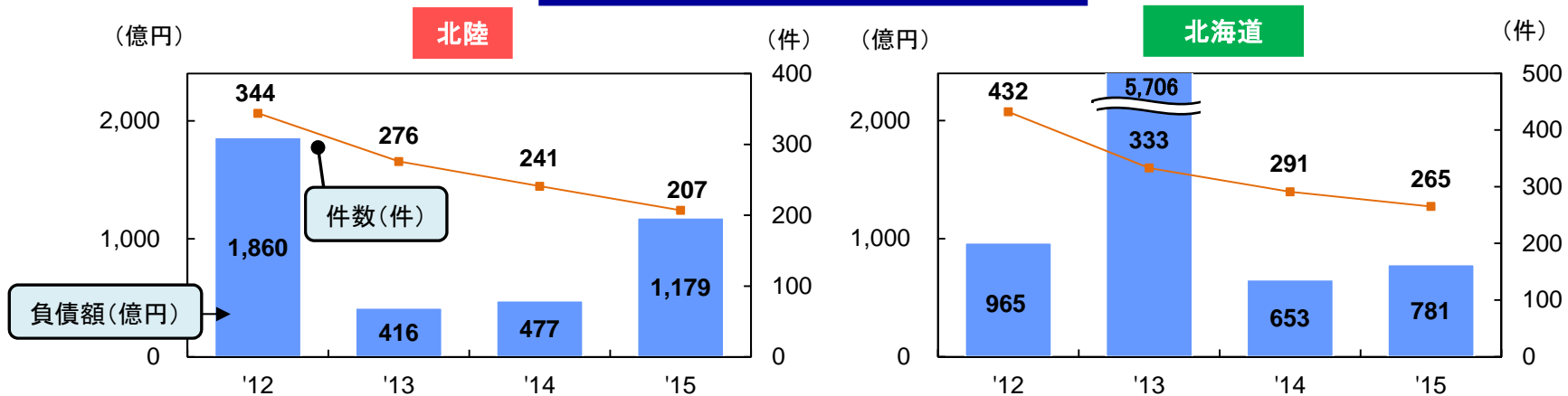


# 企業倒産の状況

（億円） **企業倒産負債額・件数の推移（月次）** （件）



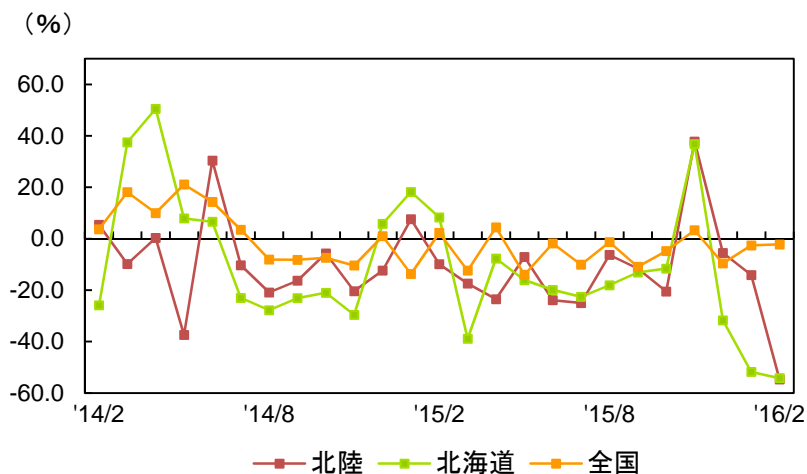
**企業倒産負債額・件数の推移（年次）**



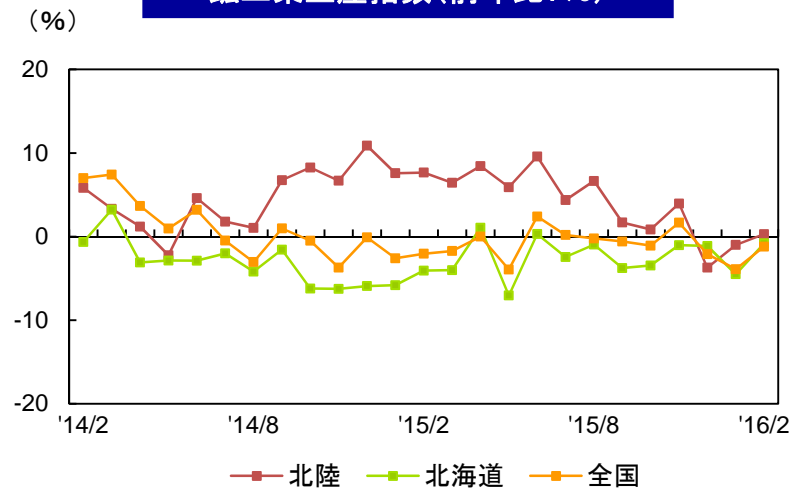
>北陸 : 15年度は、件数は前年比減少したが、大型倒産があったため負債額は前年同期比増加した。  
 >北海道 : 15年度は、件数は前年比減少したが、負債額は前年同期比増加した。

# その他経済指標

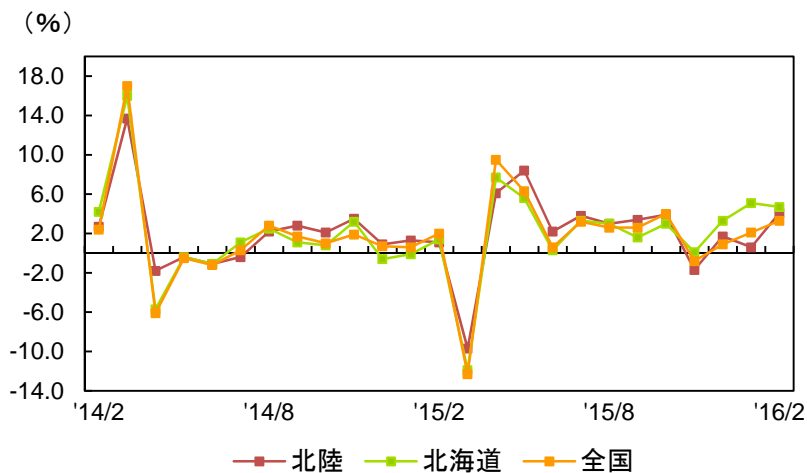
公共工事請負額(前年比:%)



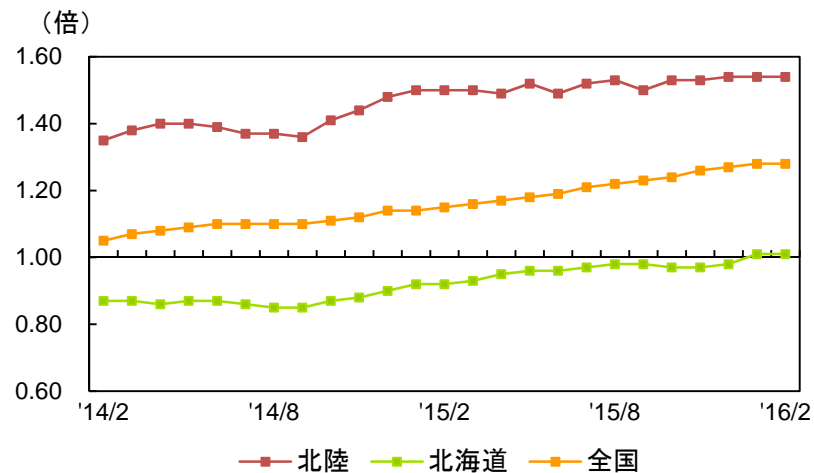
鉱工業生産指数(前年比:%)



大型小売店売上高(全店ベース)(前年比:%)



有効求人倍率(倍)



※ 日本銀行「金融経済月報(北陸)」「金融経済概況(北海道)」、経済産業省「北陸地域の鉱工業生産指数」、「北海道鉱工業生産動向」、厚生労働省「一般職業紹介状況」より

# プライムエリア(北陸・北海道)の特徴①

## 人口・面積

総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2016」(2014年度実績)

	富山	石川	福井	北陸 三県計	北海道	プライム エリア
人口 (順位)	107万人 (37位)	116万人 (34位)	79万人 (43位)	302万人	540万人 (8位)	<b>842万人</b>
面積(km <sup>2</sup> ) (順位)	4,248 (33位)	4,186 (35位)	4,190 (34位)	—	83,424 (1位)	—

## 事業所数

(千)

北海道	242
北陸	161
富山	54
石川	63
福井	43

総務省統計局「平成26年経済センサス-基礎調査(確報)」

## 県内総生産

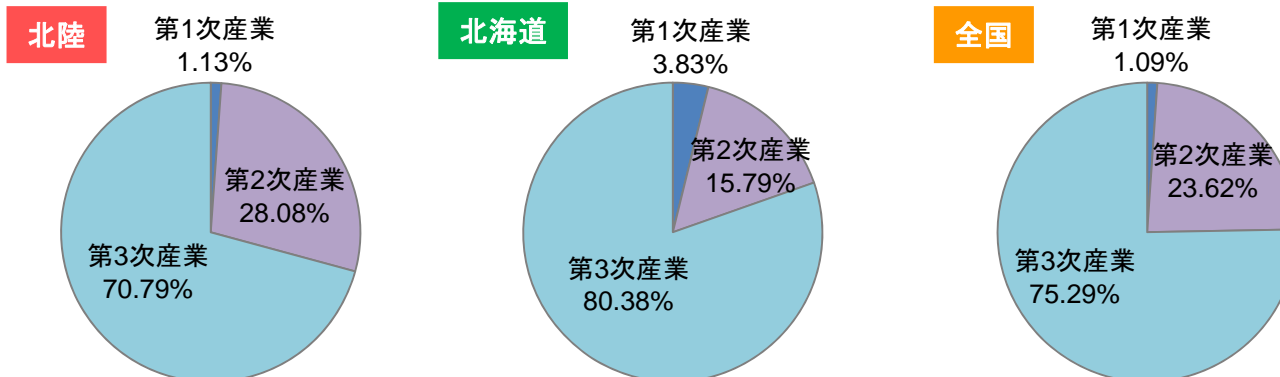
内閣府「平成24年度県民経済計算」

(億円)

	富山	石川	福井	北陸 三県	北海道	プライム エリア
県内総生産 (割合) (順位)	43,839 (0.88%) (31位)	44,264 (0.88%) (29位)	30,898 (0.62%) (42位)	119,003 (2.38%)	181,241 (3.62%) (8位)	<b>300,244 (6.00%)</b>

## 産業別構成

内閣府「平成24年度県民経済計算」



# プライムエリア(北陸・北海道)の特徴②

## 北陸

### 観光

自然、歴史的文化遺産、温泉郷など質量ともに豊富な観光資源がある。新幹線開業後は旅行客が大幅に増加した。開業2年目のゴールデンウィークも新幹線効果は続いている。

- 富山:立山黒部アルペンルート、五箇山合掌造り、国宝「瑞龍寺」
- 石川:日本三名園「兼六園」、「21世紀美術館」、加賀温泉
- 福井:福井県立恐竜博物館 等

### 産業

製造業のウエイトが高く、昔から続いている産業が多い。

- 富山(化学工業、金属製品)
  - ・全国有数の薬産地として、医薬品の地場中堅企業や大手メーカーの工場が多く存在している。
  - ・大手アルミ建材メーカーのほか、関連下請企業も多数集積しており、生産額全国一。
- 福井(繊維工業、眼鏡)
  - ・衣料分野での高付加価値化および産業用資材等の非衣料分野における一層の市場開拓推進を行っている。
  - ・国内の眼鏡枠生産の9割を占める。近年、眼鏡製造の高い技術力を医療器具などの製造に活用する動きもみられる。

## 北海道

### 北海道新幹線が開業！観光客増加に期待

- ・3月26日に東京—新函館北斗駅間が開業  
〈二次交通も充実〉
  - 新函館北斗駅—函館駅間を「はこだてライナー」が1日16往復、すべての新幹線と接続。
  - 新函館北斗駅—札幌駅間を特急列車「スーパー北斗」「北斗」が1日12往復、新幹線と接続。

※開業1カ月間の利用(新青森—新函館北斗間)は前年の2倍と順調に推移。ゴールデンウィーク中の利用実績は前年比17%増となった。



### 農業産出額全国1位

- ・北海道の農林水産業は国産熱供給量の約2割を占めており、食料の安定供給に貢献。乳用牛や野菜、米等を中心に農業産出額過去5年連続全国1位、産出額も年々増加している。
- ・農産物および水産物等のバリューチェーンを強化するため、産学官金のオール北海道体制で食の付加価値向上や関連産業の振興に取り組み、「食の総合産業化」を目指している。

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。

#### 本件に係る照会先

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ  
企画グループ(担当:宮崎)

TEL:076-423-7331

FAX:076-423-9545

E-MAIL:[honsha1@hokuhoku-fg.co.jp](mailto:honsha1@hokuhoku-fg.co.jp)

<http://www.hokuhoku-fg.co.jp/>